

## 十二月の衛生

醫學博士 齋藤 文雄

□皆さん。大東亞戦争が起つて丁度一年目になりました。早いものですな。保育報國といふ念願で只管皇國民としての吾子の育成に骨を折つて來られました皆さんの御子さん達は、果してこの一年に、

どれだけ御利口になり、どれだけ立派な御身體になりましたか、かういふ仕事は非常に地味な仕事で果てしない事ではあります、年の終りに吾が家の總てが整算されると同じ様にこの際御子様方の育成の努力のあとも、一度ふり返つて見る事は、悪い事ではありませんまい。

□物資の無い、けはしい時勢の中にあつて、よくも育て、参りましたと思ひます。然し現在の状態で満足してはゐられませんが、これから先き勝ち抜くためには、どんな困難にぶつゝかるかも知れません。それを考へますればもつともつと育児報國に心をいたさなければなりません。

ん。少し位無理しても平氣で押し通せる様な身體を造へておいたら、非常時に遇つてもどんなに安心して居られませう。

□これからは、どうしても「今迄丈夫であつたのを欣ぶ時代でなく、「これから丈夫であるといふ見通しを、つけなければならぬ時代です。何時くるか判らない病氣だからといつては居られませぬ。寧ろ、こちらから進んで、來ない前に追ひとばしてしまひませう。病氣の豫防、身體の積極的鍛鍊、これが一番よい將來への見通しをつけて呉れます。

□扱て今月は家庭が何かと急がしく、落着かない月です。自然、家庭内の人の氣持も何となく落着きません。そのために子供の健康も兎角注意が行き届かず、軽い病氣を重くしたり、お家の中や、道路等での災害が多くなつたりいたします。火鉢を出したが、去年の金網がもう腐つて駄目になつた、櫓でも作つてやら

うと考へ乍ら、明日は、明後日は、で日数が經つ中に子供が藥鍮をひつくり返して大火傷を負つた等よく聞く事です。

□北國ではもう、初雪に見舞はれた事でせう。雪が積つたら雪の上で遊ぶ工夫をいたしませう。雪など降らない暖い地方なら、猶更のこと、どしどし外で遊ばせませう。結局子供はお母様の懷より、自然の懷ろで遊ばせる方が丈夫になる様です。冬こそ紫外線が少ない時ですから、少しでも餘計日に當てなければならぬ時です。その點から言つても外で遊ぶ事です。

□霜焼けやひびは出來易い子供があります。昨年惱まされた方は、今年は始めから氣をつけませう。肝油劑をのませる、皮膚の血のめぐりを良くする、膏藥の準備もいたしませう。

□扱て一年間お小言ばかり申續しけて來ましたが私も少々申しくたびれましたからこゝらでお休みをさせていたときませう。兎に角、お母さんも、御子さんも、丈夫で暮す事、これ位明るい事はありますまい。家明るければ國明るしです。みんな元氣で戦争を勝ち抜きませう。